

企画総務委員会 送付 2 - 1 0

神保町ビル別館の保存・活用についての陳情

受付年月日 令和 2 年 8 月 3 1 日

陳 情 者 提出者 2 名

千代田区議会議長

小林たかや 殿

神保町ビル別館の保存・活用についての陳情

陳情者代表

住所

電話

令和2年 8月 31日

他1名

貴区議会におかれましては、日頃より文化と歴史の継承について深い理解と努力を示されていることに、心より敬意を表します。

さて、この度神保町ビル別館（神田神保町2-19）の解体工事のお知らせ看板が設置され、9月7日より解体工事が着工されることを知り驚きました。

このビルは、1930年に金融機関として建設され、所有者・用途は変化しても、さくら通り、通学路において多くの人々の生活のなかで、まちを形成する風景として長きにわたり存在感を示しています。



当時の建築物を象徴する外観、意匠は建築史においても評価されています。

神保町を愛する住民、在勤者、来街者にとって、シンボリックな建築物がまた消えることに深く憂慮をしています。神保町は、皇居のある城下町として栄え、大学、出版社、本屋街、飲食店など歴史や文化と共存・発展してきた魅力あるまちです。歴史の一つが失われればまちの個性が消え、まちの発展にも影響するのではないのでしょうか。

区議会におかれましては、**区が地域の宝として位置づけ、所有者とも話し合い、神保町ビル別館を活かせる最善の方法について知恵を絞って頂けるよう、ご尽力をされることを陳情いたします。**

氏 名	住 所
[REDACTED]	[REDACTED]